

次世代を担う人材育成

産業が今後も発展していくためには、次世代を担う人材の育成が欠かせません。そのため、市は若年層を対象とした講座や、ものづくり従事者のスキルアップを図る人材育成講座を実施しています。

ものづくり名工塾

ものづくりを継承する若手人材の確保・育成と、地元産業への関心を高め、ものづくり産業の発展につなげるため、市内企業、教育機関、工業団体などと連携を図り、体験講座を開催しています。

小学生親子ものづくり体験講座

平成21年から、夏休み期間中のイベントとして行っている体験講座です。

工作キットを利用して、子どもたちから機械の仕組みに触れ、ものづくりの楽しさを知ってもらいます。



工業高校講座

平成18年から、大垣工業高校（機械科）の生徒を対象に行っている専門的講座です。

在学している3年間にわたって、現場体験や実習などのプログラムを組むことで、「金型」「精密加工」分野での次世代を担うプロフェッショナルを育成しています。

高校生ものづくり体験講座

平成20年から、市内普通科高校の1年生を対象に、夏休み期間中に行っている体験講座です。

地元企業の工場や岐阜大学金型創成技術研究センターの見学、3次元CAD実習などを実際に体験することで、理工系・製造業への進路選択を促しています。



参加者の声



大垣工業高校3年
下林大輝くん（左）
高野泰地くん（右）

【下林くん】1・2年生は工場見学やインターンシップ、3年生では設計から製品の製作まで行う課題研究を行いました。

実際に働いている人から、より実践的な技術を学べたことが良かったです。

【高野くん】課題研究では、成型する前の金型に少しでも凹凸があると製品に影響が出るので、磨く作業が一番大変でした。

卒業後は、講座で学んだ技術を生かし、地域産業の発展に貢献したいと思います。

子ども向けIT講座

高度情報化社会を担う人材を育成するため、小中学生向けの「ITものづくりリーダー養成講座」、「こどもIT講座」、「プログラミングマイスター養成講座」などを開催しています。



金型人材育成講座 ものづくりリーダー育成講座

金型事業所に在職している人の技術向上を目指す「金型人材育成講座」や、製造現場でのリーダー候補者を育成する「ものづくりリーダー育成講座」など、若年層だけではなく、就業者を対象とした講座も開催し、産業全体のレベルアップを図っています。

さまざまな企業支援策

市は、人材の育成とともに、企業支援による雇用創出が重要であると考えており、さまざまな支援・助成制度を設けています。各種制度の内容など、詳しくは、産業振興室（☎47-8609）へ。

企業立地支援制度

次の3つの奨励金制度を設け、市内への企業立地を促進し、産業の振興と雇用の創出を図っています。

- 工場等設置奨励金
- 雇用促進奨励金
- 設備投資奨励金

これらは企業ニーズに対応できる制度となるよう、他の自治体と差別化を図っています。平成27年度には、県内初となる設備投資奨励金制度を導入。また、雇用促進奨励金も要件を拡充し、県内最長



の期間としました。

企業・事業者助成制度

○人材育成…ソフトピアジャパンなどが実施する講座の受講

料を一部助成します

○販路開拓・拡大…企業展・見本市などへの出展料を一部助成するほか、日本語版・外国語



版の自社ホームページを初めて制作する費用を一部助成します

○起業・創業…ソフトピアジャパンエリア内での起業に必要な経費を一部助成します

さらなる発展に向けて

市は、さまざまな施策を通して産業の発展に努めてきました。しかし、少子高齢化に伴う人口減少社会の到来は、労働力不足や消費低迷をまねき、産業の縮小につながるおそれがあります。

本市が今後も持続的に発展していくためには、移住・定住人口を増やしていく必要があります。これまで述べてきたような、若手人材の確保・育成や、企業支援による雇用創出などの産業振興策が一層求められています。

こうした中、平成27年3月に大垣市産業振興指針を策定し、右の3項目を産業振興の推進施策の柱としました。今後も

時代の変化に対応しながら、特性を生かしたさまざまな人材育成や企業支援などを、経済団体、教育機関、各種関係団体などと連携、協働し推進していきます。

